

大好きです！憲法9条

「九条の会」全国各地に7294

広がる草の根運動

作家の大江健三郎さん、評論家の加藤周一さんら著名9氏が呼びかけて結成された「九条の会」の運動が5年目に入りドンドン広がっています。「九条の会」の呼びかけにこたえて、全国各地に七千二百九十四にもなりました。

また、様々な著名な方々が、色々な機会に「9条を守ろう」と発言されています。

京都においても

府内各地に9条の会が結成され、四〇〇を超える規模になっています。さらに、今年6月には、小説家の瀬戸内寂聴さんや哲学者の鶴見俊輔さんらの呼びかけで「憲法9条京都の会」が結成され、力強く運動が始まりました。

今日の混沌とした世界情勢の中で、憲法9条は、日本の宝、世界の希望です。

国民の支持失う改憲派

一方、憲法9条の改悪を実現させ、アメリカの戦争に日本も動員させようとした勢力はどうでしょう。

「憲法改正」を選挙公約とした安倍内閣は、参議院選挙で惨敗、続いて登場した福田内閣は2ヶ月で退陣。現在の麻生内閣は崩壊寸前…。

憲法9条が花開く09年に

今世界に、格差と貧困の新しい自由主義ノイテロと戦争ノイの声が強くなっていきます。憲法が生かされる新しい年をむかえるためにも、憲法9条守れ！新テロ特措法延長反対の声を強めましょう。

9条守っていつてくれ 選挙ジュリー 6時間ライブ

選挙を迫った沢田研二さんのコンサート「入間80年・シユリ祭の」が29日、大阪西区の京セラドーム大阪で開催された。サ・タイカイスのボーカルで1967年にデビュー。40年ものキャリアから「勝手にしやがれ」など計80曲を6時間以上にわたって熱唱し、約2万人の観客をわかせた。

休憩を挟んだ第9部の9曲に、最新アルバムに収録されている自作詞の憲法9条賛歌「我が窮状」を被演。スタンドに1000人のパツクコースを従える演出で、「我が窮状 守りたい」と歌い上げ、真・高橋正徳撮影、ファンも合唱した。

沢田研二さんのコンサートを報道する朝日新聞12月1日付けより

新テロ特措法延長法案は廃案に

ブッシュ米政権の8年間に示しているのは、テロ問題を解決できないばかりか、主戦場とされたイラクとアフガンに出口のない戦争をもたらした事実です。

米軍等による誤射・誤爆で市民に多大な犠牲を強いているアフガンでは、平和実現のためにカルザイ政権と武力勢力タリバンとの対話の努力が始まっています。国際社会は、こ

の努力を支援する事が求められています。

日本政府がねらう、アフガン空爆を支援する給油活動の継続は、アフガン国民が進めようとする平和の努力に逆行する道です。

新テロ特措法の延長法案が臨時国会で審議されています。廃案へ反対の声を強めましょう。

